

年収600万円以上、コロナ禍で投資への意識に変化があった「5割」以上 増加した投資対象は「不動産投資」が最多という結果に

不動産テック総合サービス「RENOSY（リノシー）」を運営する株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491）は、コンパクトマンション販売実績で全国No.1（※1）を誇る同サービスの年収600万円以上の会員を対象に、コロナ禍における投資意識に関するアンケート調査を実施しました。

調査結果から、コロナ禍で投資意識への変化があったのは全体の5割以上で、そのうち、現在投資をしている8割以上が、投資対象を増やしたと明らかになりました。また、増加した投資の対象は「不動産投資」が最多という結果になりました。

【調査結果のサマリー】

- ・コロナ禍で年収が増加したのは、全体で「2割」以下という結果に
- ・全体の「5割」以上が、コロナ禍の影響で投資への意識に変化があったと回答
- ・現在投資をしていて、投資意識への変化があった「8割」以上が、投資対象を増やしたと回答
- ・増加した投資対象は「不動産投資」が最多という結果に

◆ 調査概要

調査時期：2021年10月22日（金）～11月9日（火）

調査方法：インターネット調査

有効回答者数：764名（年収600万円以上のRENOSY会員）

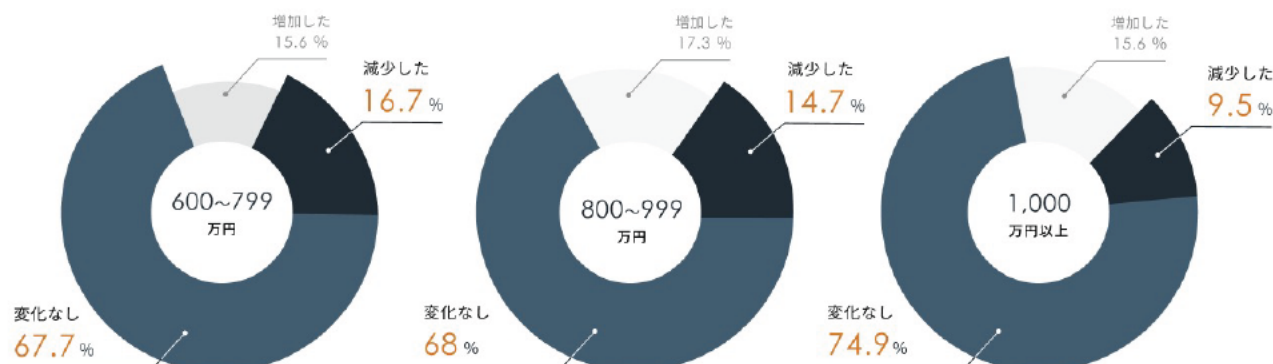
本件に関する分析：<https://www.renosy.com/magazine/entries/5002>（RENOSYマガジン記事）

◆ 調査詳細

(1) コロナ禍における、収入の変化について

コロナ禍における収入の増減について尋ねたところ、「増加した」という回答は、全体で2割以下（13.6%）という結果になりました。また、「減少した」は、全年収帯の中で「年収600-799万円帯」が最大の減少率となり、16.7%でした。

Q コロナ禍で収入に変化はありましたか？



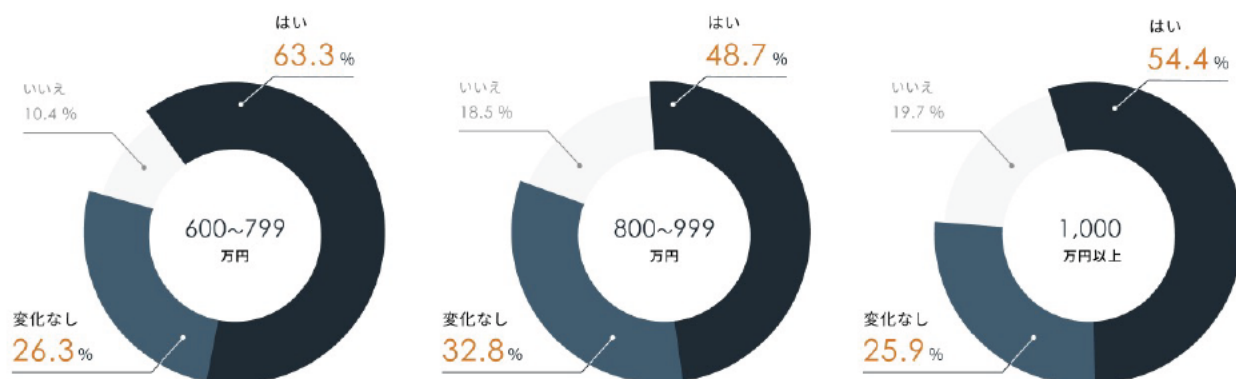
© RENOSY

（※1）東京商エリサーチ「2021年2月 投資用中古マンション販売に関する調査」（関連プレスリリース：<https://www.ga-tech.co.jp/news/8531/>）

(2) コロナ禍における、投資意識の変化について

コロナ禍における投資意識の変化について尋ねたところ、全体の5割以上（55.4%）が「投資意識に変化があった」と回答しました。なかでも、収入の減少率が最多の「年収600-799万円帯」で、投資意識の変化が最も大きく、63.3%という結果でした。

Q コロナ禍で投資への意識は変わりましたか？

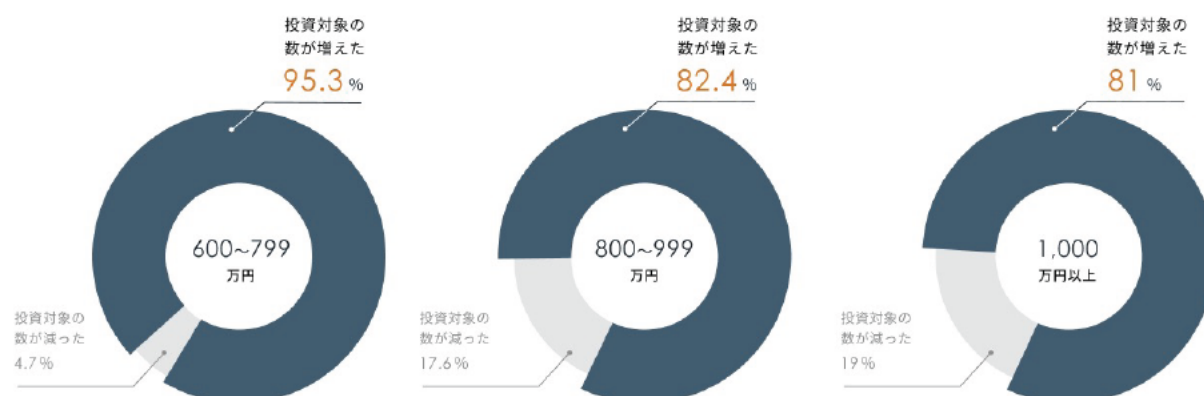


© RENOSY

(3) コロナ禍における投資対象の増減について

コロナ禍で「投資意識に変化があった」と回答した方のうち、現在投資をしている方に、投資対象の増減を尋ねました。結果、全年収帯で8割以上が「投資対象の数が増えた」と回答しました。また、「投資対象が増えた」割合が最も多かったのは、「年収600-799万円帯」で95.3%でした。このことから、コロナ禍における年収の増加や減少に関わらず、年収600万円以上の多くの方に投資意識の変化が見られ、現在投資をしている方は、投資対象が増加傾向にあると明らかになりました。

Q 投資をされている方は、コロナ禍のため投資対象に増減はありましたか？



© RENOSY

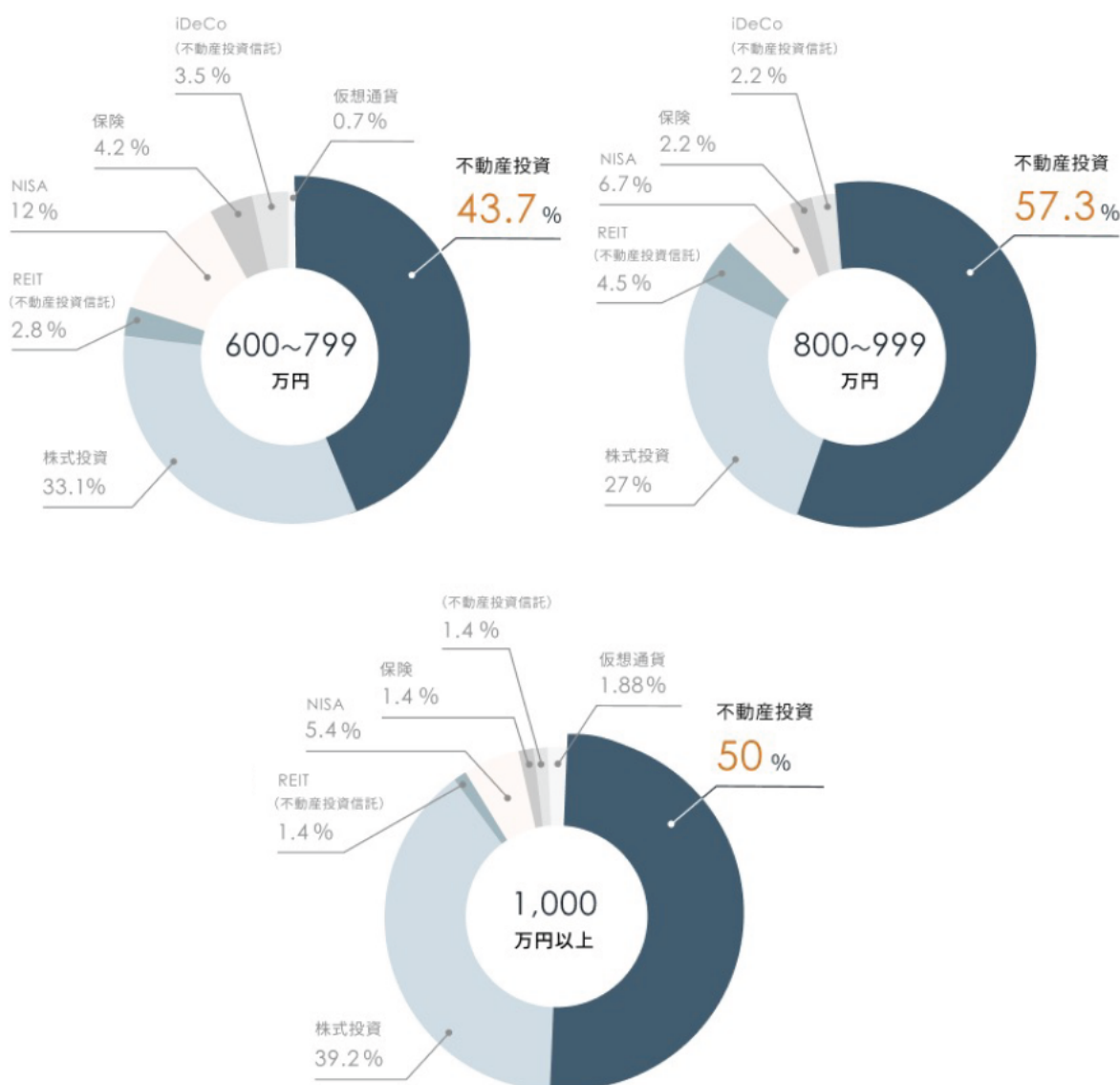
(4) 投資対象として最も増加したのは「不動産投資」という結果に

投資対象が増えた方にその内容を尋ねたところ、全年取帯で「不動産投資」が最多でした。「不動産投資」の回答割合が最も多かったのは「年収800-999万円帯」で、57.3%という結果です。

国土交通省が発表している不動産市況の動向を表した「不動産価格指数^(※2)」によると、コロナ禍初期、2019年12月の住宅総合の不動産価格指数（住宅）が113.4ptであったのに対し、2021年7月は122.4ptと増加しています。また、マンション（区分所有）のみでも、2019年12月が149.3ptであったのに対し、2021年7月は167.7ptと増加しています。実際に、RENOSYの年間販売戸数も2020年で前年比約1.4倍増の2,723戸、2021年は前年比約1.2倍増の3,460戸と、2019年から2021年にかけて成約件数が増加しており、コロナ禍においても不動産取引が活性化していることがわかります。

RENOSYサイト内で公開している不動産投資のお客様の声^(※3)を、年収600万円以上の方に絞って集計したところ、不動産投資を始めた目的は「老後の年金対策」が最多で、全体の68.6%という結果でした。

Q 「投資対象が増えた」と回答された方は、どの投資対象が増えましたか？



© RENOSY

(※2) 国土交通省「不動産価格指数（令和3年7月・令和3年第2四半期分）」（関連プレスリリース：<https://www.mlit.go.jp/common/001429360.pdf>）

(※3) RENOSY 不動産投資のお客様の声：<https://www.renosy.com/asset/reviews>

◆ 不動産テック総合サービス「RENOSY（リノシー）」について

RENOSYは、「テクノロジー×イノベーションで、人々に感動を生む世界のトップ企業を創る。」を経営理念に掲げる株式会社GA technologiesが提供する不動産テック総合サービスです。「住まい探しと資産運用を、もっとカンタンに。」をコンセプトに、住まいを「借りる」「買う」「売る」「貸す」「リノベーションする」、そして不動産に「投資する」を自社で一気通貫で提供する不動産情報サイトを運営しています。会員数累計約24万人、東京都心の中古分譲マンションを中心に15万棟以上の物件情報を掲載し（※4）、アナログで不透明な不動産業務の効率化を進めながら、オンラインとオフライン双方の住まいにまつわる顧客体験の向上に取り組んでいます。

（※4）RENOSY会員数は2021年10月末時点、建物掲載数は2020年10月末時点の数字です。

◆ GAテクノロジーズ 会社概要

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

資本金：72億1977万5736円（2021年10月末時点）

事業内容：

- ・ PropTech（不動産テック）総合サービス「RENOSY」の運営
（不動産情報メディア、不動産売買仲介、不動産販売、設計施工、不動産管理）
- ・ SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発
- ・ AIを活用した不動産ビッグデータの研究
- ・ 中国人投資家向けプラットフォーム「神居秒算」など海外PropTech事業の運営

主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社Modern Standard、株式会社神居秒算など他6社